

卓球支援 2014 年度の活動



岩手県・宮城県・福島県の小中高校生を対象にした卓球教室や、地域住民の方を対象とした卓球交流会を開催しました。また、2014年4月26～27日に開催した第4回4県<絆>卓球交流大会において、ラリーピンポンリレーのギネス世界記録®に挑戦し、139人でラリーをつなげ、新記録が誕生しました。

2015年4月1日

卓球

卓球教室の開催

岩手県・宮城県・福島県の小中高生を対象に3回の卓球教室を開催しました。

開催日	場所	参加人数
5月10日(土)	福島県須賀川市須賀川アリーナ	430名参加
5月17日(土)	岩手県滝沢市滝沢総合公園体育館	130名参加
5月25日(日)	宮城県仙台市仙台市立六郷中学校	320名参加



卓球支援 2014 年度の活動

卓球交流会の開催

地域住民の方を対象とした卓球交流会および障がい者の方を対象とした卓球交流会を開催しました。

障がい者卓球交流会には、当社の卓球部の選手はもちろん、車椅子卓球の国内トップクラスの選手も参加しました。

開催日	場所
5月11日(日)	岩手県盛岡市障がい者卓球交流会(ふれあいランド岩手)
5月18日(日)	岩手県釜石市旧大松小学校体育館卓球交流会
6月21日(土)	宮城県東松島市野蒜市民センター卓球交流会
6月23日(月)	福島県会津若松市大熊中学校卓球交流会
6月27日(金)	福島県郡山市大槻公民館卓球交流会
6月28日(土)	福島県福島市思いやり・までいラリーピンポン交流会(福島県青少年会館)



岡さん(左)、長島さん(右)※も参加



※ 岡 紀彦(としひこ)さん・・・国内初の障がい者プロ卓球選手。現在、世界ランキング18位。
 長島 秀明さん・・・ソウルパラリンピック他、海外の大会にも出場。

卓球支援 2014 年度の活動

協和発酵キリン杯・復興応援 WASURENAI 3.11

第 4 回 4 県（岩手・宮城・福島・茨城）＜絆＞卓球交流大会への協賛

4月26日（土）～27日（日）福島県猪苗代町総合体育館カメリーナで開催された復興応援 WASURENAI 3.11 第4回4県（岩手・宮城・福島・茨城）＜絆＞卓球交流大会に協賛。

各県からの参加者による交流リーグ戦のほか、日本卓球リーグのトップクラス選手17名による実技指導・講習会が行われました。

参加者：小中高生計 144 名

主管：福島県卓球協会

また、大会2日目（27日）の特別企画「ラリーピンポンリレー」（正式名：卓球ラリーに参加した最多人数）において、ギネス世界記録®に挑戦し、これまでの世界記録（106人）※より33人多い139人でラリーをつなげ、新しいギネス世界記録®を達成しました。

※ 2011年11月20日、ロンドンの English Ping Pong Association によって樹立



集合写真



ギネス世界記録®達成の107人目を務めた原田春輝くん（小5）



ギネス世界記録®認定証の授与

卓球支援 2014 年度の活動

JA 全農 2014 年世界卓球団体選手権東京大会への協賛

4月28日(月)～5月5日(月)に東京都渋谷区の国立代々木競技場第一体育館と東京体育館で開催された JA 全農 2014 年世界卓球団体選手権東京大会に協賛。

今年の世界卓球選手権は、東日本大震災被災地復興支援への思いを込めて東京開催となりました。

復興支援の一環として実施した復興イベント「卓球でスマイル! 夢に向かって。」には、被災した5県(青森、宮城、岩手、福島、茨城)から104名の小中学生(指導者・引率者を含み計120名)が招待されました。

4日の準決勝を観戦した子どもたちは、翌5日の子どもの日、東京体育館で、元日本代表監督らの技術講習を受け、日本オリンピック委員会(JOC)エリートアカデミーの選手や今回の世界選手権に参加した外国選手たちとボールを打ち合いました。

なお、本イベントにおいて、当社は、被災地支援のパネルを展示するとともに、復興イベント用のTシャツを提供しています。



海外選手とラリー



卓球エクササイズ



集合写真

卓球台の寄贈

福島県の仮設校舎の体育館等に、卓球台7台とネット、ラケットなどの備品を寄贈しました。

また、6月11日(水)～15日(日)に開催された日本卓球リーグ郡山大会において、選手のサイン入り卓球台5台を、来場者に抽選でプレゼントしました。